

I 第12週の発生動向 (2015/3/16~3/22)

1. インフルエンザについては、むつ保健所管内で注意報が解除になりました。
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が150人から118人に減少しました。

II 第12週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科 (90) インフルエンザ	53	4.1	40	2.7	31	2.1	4	0.6	34	3.8	38	6.3	200	3.1	-106			53	4.4
(79) RSウイルス感染症			6	0.7	5	0.5							11	0.3	-11				
(80) 咽頭結膜熱	2	0.3	1	0.1	4	0.4			3	0.5	1	0.3	11	0.3	5			2	0.3
(81) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	6.8	10	1.1	33	3.3	4	0.8	12	2.0	3	0.8	116	2.8	6			54	6.8
(82) 感染性胃腸炎	34	4.3	12	1.3	33	3.3	7	1.4	12	2.0	20	5.0	118	2.8	-32			34	4.3
(83) 水痘			1	0.1	1	0.1			4	0.7	5	1.3	11	0.3	-7				
(84) 手足口病	6	0.8											6	0.1	1			6	0.8
(85) 伝染性紅斑	1	0.1	1	0.1	10	1.0			6	1.0			18	0.4	-4			1	0.1
(86) 突発性発しん	2	0.3	2	0.2	2	0.2	1	0.2	6	1.0	2	0.5	15	0.4	-2			2	0.3
(87) 百日咳															0				
(88) ヘルパンギーナ															0				
(89) 流行性耳下腺炎									1	0.2	3	0.8	4	0.1	1				
眼科 (91) 急性出血性結膜炎															0				
(92) 流行性角結膜炎	1	0.5			1	0.5							2	0.2	0			1	0.5
基幹 (97) クラミジア肺炎															0				
(98) 細菌性髄膜炎															0				
(100) マイコプラズマ肺炎												2	2.0	2	0.3	1			
(101) 無菌性髄膜炎															0				
(82) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)							3	3.0			4	4.0	7	1.2	5				

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- 結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市1人、弘前2人、八戸1人、五所川原1人、上十三2人 (2015年計:80人)
- アメーバ赤痢(二類全数把握疾患): 弘前1人 (2015年計:4人)

IV 病原体検出情報

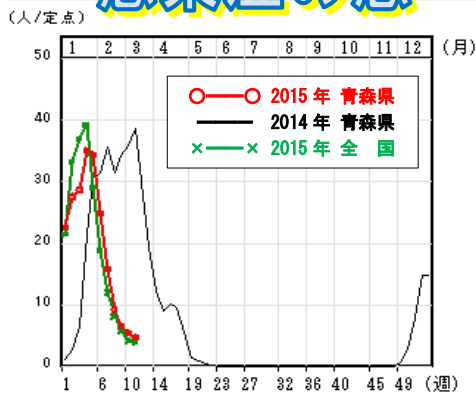
※ () 内は、検査材料及び検体採取日、検出数です。

- インフルエンザ患者(鼻汁、1/22~2/3)・・・インフルエンザウイルスAH3亜型: 弘前(4)
- 上気道炎患者(咽頭ぬぐい液、2/23)・・・ヒトライノウイルスC: 八戸(1)
- 下気道炎患者(鼻汁、2/12~2/26)・・・ヒトライノウイルスC: 弘前(2)
- 耳下腺炎(流行性耳下腺炎以外)患者(咽頭ぬぐい液、1/28)・・・ヒトライノウイルスC: 八戸(1)

感染症の窓

インフルエンザ

2014/15シーズン

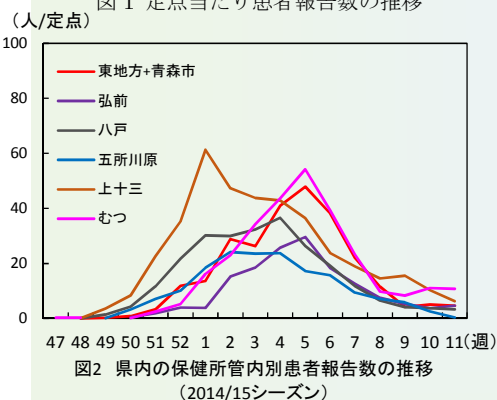


今シーズン(2014/15)の国内におけるインフルエンザ患者報告数は第4週をピークとして7週連続で減少しています(第11週現在)。県内においても全国同様、第4週をピークに連続減少し(図1)、第12週にすべての管内において警報、注意報が解除となりました。

県内における保健所管内別の推移については、昨シーズン(2013/14)は、八戸、上十三保健所管内で1~2月に、東地方+青森市、弘前そしてむつ保健所管内で3月にピークを示し、県内における流行は2パターンを示しました(2014年第20週「感染症の窓」参照)。今シーズン(2014/15)は、上十三保健所管内で第1週に、八戸、五所川原保健所管内で第1~4週にかけてなだらかなピークを、東地方+青森市、弘前そしてむつ保健所管内で第5週にピークを示すといった3つの流行パターンを示しました(図2参照)。

また、昨シーズンは流行当初よりB型が優勢でA型の発生数を上回る状況でしたが、今シーズンはA型がほとんどでした(図3参照)。県内の病原体調査(定点検体)では、インフルエンザ患者検体22検体全てからインフルエンザウイルスAH3亜型が分離検出されました。

患者数としては、概ね終息方向ですが、引き続き、咳エチケット、手洗いの励行などに努めましょう。



V 県内インフルエンザ情報

第12週の患者報告数は、200人で、迅速診断キットによる型別はA型184人、B型16人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数 (人)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方			3	3	19	13	25	25	11	13	9	3	1		1	
弘前		7	28	60	58	228	277	385	444	275	190	113	80	56	70	40
八戸	22	65	175	326	453	449	485	549	395	287	177	98	62	56	50	31
五所川原	1	23	50	71	129	169	165	166	121	110	66	50	41	18	3	4
上十三	32	76	204	318	552	426	394	386	328	214	170	131	140	93	57	34
むつ		1	15	32	97	138	206	262	325	236	140	59	50	66	65	38
青森市	3	11	41	151	159	363	317	508	612	484	277	148	54	66	60	53
合計	58	183	516	961	1467	1786	1869	2281	2236	1619	1029	602	428	355	306	200

A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方			3	3	19	13	25	25	11	13	9	3	1		1	
弘前		7	28	59	57	228	275	382	442	274	183	111	76	45	63	32
八戸	21	54	170	321	450	442	477	528	392	276	163	93	56	51	49	29
五所川原	1	22	50	70	129	168	165	166	121	110	66	49	40	18	3	4
上十三	32	74	200	305	544	397	376	369	303	196	159	125	135	91	55	29
むつ		1	15	32	97	138	206	261	322	235	139	59	50	66	65	37
青森市	3	10	40	145	143	350	301	487	592	455	268	144	53	64	54	53
合計	57	168	506	935	1439	1736	1825	2218	2183	1559	987	584	411	335	290	184

B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方																
弘前				1						1	3	2	4	11	7	8
八戸	1	1					1	1			3	3	4	4	1	2
五所川原		1		1		1						1	1			
上十三						1	1			3	1				1	5
むつ								1	3	1	1					1
青森市				1	2			2	2	2	1	1	1	2	6	
合計	1	2	0	3	2	2	2	4	5	7	9	7	10	17	15	16

年齢区分別(人)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
～5ヶ月			1	3	8	8	12	4	5	11	8	2	2	3		
～11ヶ月	1	1	6	9	16	21	31	28	15	15	12	7	3	4	2	1
1歳	4	3	9	23	31	68	100	84	66	52	31	37	22	14	13	3
2歳		5	15	30	25	65	100	85	79	67	40	36	28	13	18	6
3歳	1	9	11	27	34	62	89	94	86	66	49	24	22	13	15	12
4歳	3	8	20	33	34	51	93	128	80	56	47	45	18	16	20	13
5歳	4	12	23	34	37	55	87	97	93	66	55	39	24	14	27	8
6歳	9	12	25	53	37	66	107	126	113	95	64	30	20	30	20	14
7歳	5	11	21	32	34	46	73	111	107	100	60	30	16	12	14	5
8歳	6	15	20	39	23	27	41	111	119	109	57	14	22	24	14	6
9歳	7	13	25	47	28	30	39	110	120	72	57	27	26	20	11	9
10～14歳	9	46	159	227	154	155	197	500	634	383	209	135	66	36	26	42
15～19歳		19	36	51	73	101	80	98	87	67	43	21	14	20	11	6
20～29歳	1	2	31	82	229	198	120	106	69	46	23	28	17	17	20	12
30～39歳	1	5	34	79	179	184	180	123	136	114	60	24	29	26	19	18
40～49歳	3	7	33	63	156	172	135	130	130	82	64	27	15	14	22	9
50～59歳	1	7	13	51	106	170	98	89	87	55	46	17	22	10	12	10
60～69歳	2	4	11	31	114	112	98	86	73	59	48	21	32	21	13	14
70～79歳	1	3	9	27	78	87	86	78	61	51	26	17	18	20	15	2
80歳以上		1	14	20	71	108	103	93	76	53	30	21	12	28	14	10

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第48週～2015年第12週）

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
48	H26.11.24 ~ H26.11.30	侵襲性肺炎球菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	
49	H26.12.1 ~ H26.12.7	つつが虫病1人	急性脳炎1人			腸管出血性大腸菌感染症3人	
50	H26.12.8 ~ H26.12.14		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				
51	H26.12.15 ~ H26.12.21	腸管出血性大腸菌感染症3人	後天性免疫不全症候群1人	アメーバ赤痢1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
52	H26.12.22 ~ H26.12.28	腸管出血性大腸菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
1	H26.12.29 ~ H27.1.4		侵襲性肺炎球菌感染症1人				
2	H27.1.5 ~ H27.1.11			侵襲性肺炎球菌感染症1人			
3	H27.1.12 ~ H27.1.18						
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		水痘(入院例)1人	アメーバ赤痢1人 カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
5	H27.1.26 ~ H27.2.1		カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人				
6	H27.2.2 ~ H27.2.8					侵襲性肺炎球菌感染症1人	
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	アメーバ赤痢1人	後天性免疫不全症候群1人				
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	アメーバ赤痢1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	
9	H27.2.23 ~ H27.3.1	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人					
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	腸管出血性大腸菌感染症1人					
11	H27.3.9 ~ H27.3.15						
12	H27.3.16 ~ H27.3.22		アメーバ赤痢1人				

VII 結核(二類全数把握疾患) (2015年第2週～2015年第12週)

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
2	H27.1.5 ~ H27.1.11	3	1			1	
3	H27.1.12 ~ H27.1.18	1	3		1	2	
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		1	2	2	1	1
5	H27.1.26 ~ H27.2.1		1	6	1		
6	H27.2.2 ~ H27.2.8	2	3	1		1	
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	1	2	3			
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	2	1	1	2		1
9	H27.2.23 ~ H27.3.1		1	4	1	1	
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	1	3	3		2	
11	H27.3.9 ~ H27.3.15	3	1	1	3		1
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	1	2	1	1	2	

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第10週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類		
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	チンガニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	
累積報告数	4024	2	22	190	6	6	35	66	4	3	1	2	17	35	1	2	1	208	1	191	32	211	132	4	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト-ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	ハンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症										
累積報告数	33	102	225	13	50	7	527	54	290	21	13	9	35	9	4										

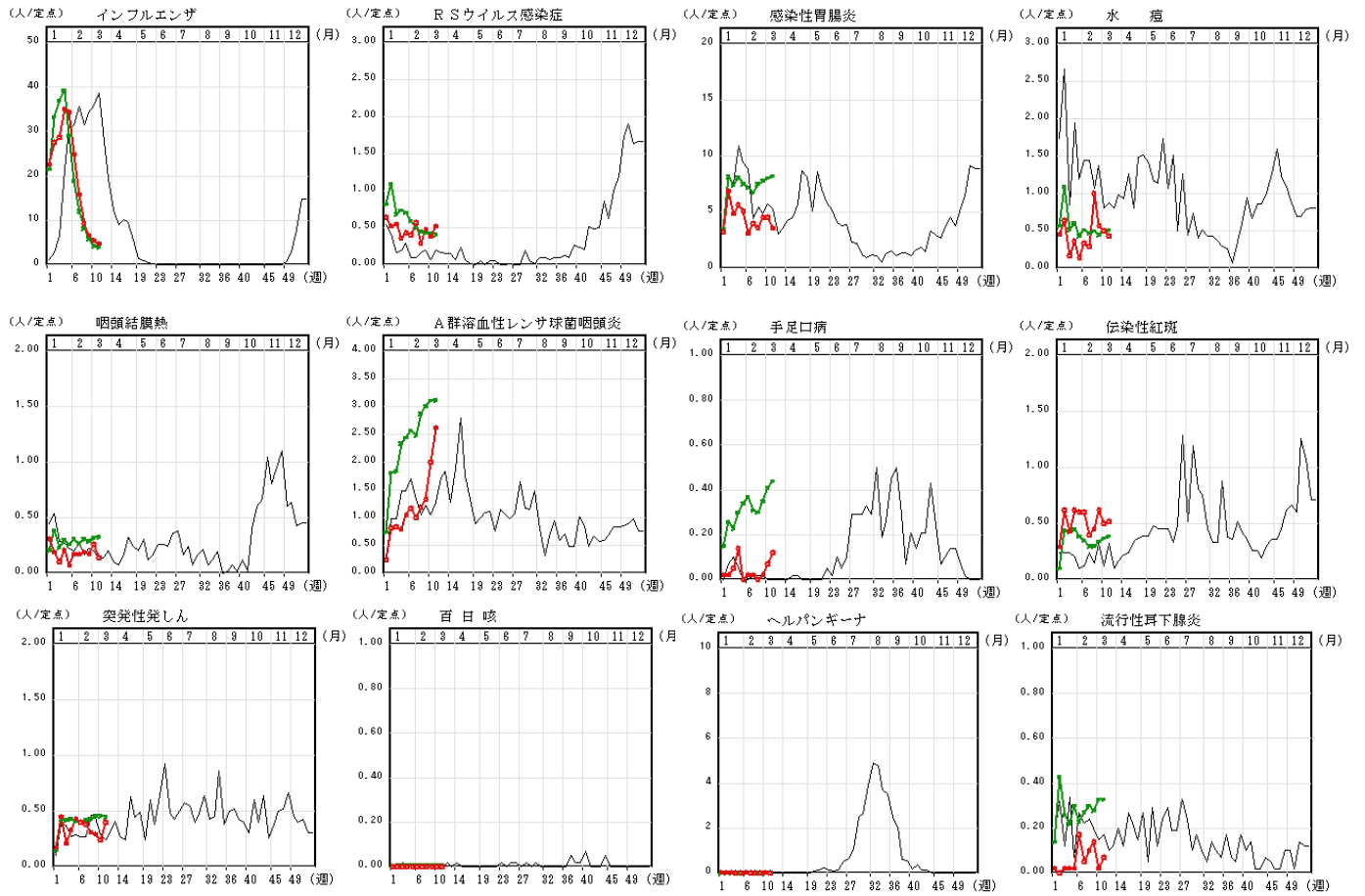
青森県

(2015年第1週～第12週累計)

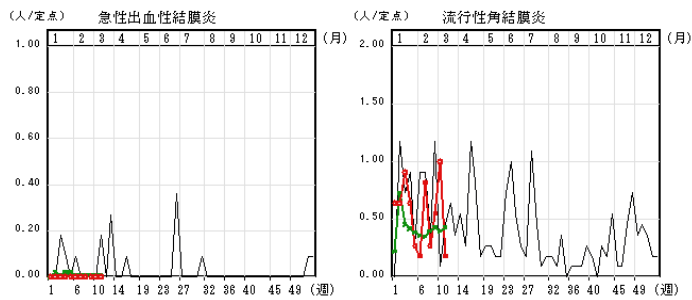
分類	二類	三類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)
累積報告数	80	2	4	3	1	4	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第11週)

グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第11週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第11週)

